



第 1746 回例会

平成 25 年 5 月 20 日(月)

12:30~ 海南商工会議所 4F

1. 開会点鐘

2. ロータリーソング 「我等の生業」

3. ゲスト紹介

サンライズ ジャパン RC (E クラブ)
豊澤 洋太朗 様

4. 出席報告

会員総数 53 名 出席者数 42 名
出席率 79.25% 前回修正出席率 77.36%

5. 会長スピーチ



会長 花田 宗弘 君

昨日は次年度のための地区協議会があり当クラブから 11 名の次年度役員の方が参加致しました。御苦労さんでした。詳細は次週小椋会長エレクトより報告して頂きます。

本日は 2015-2016 年度のガバナー、E クラブ Sunrise of Japan の豊沢さんにお出で頂きました。豊沢さんは 12 年前、私が GSE 団長としてインドに派遣された際の地区 WCS 委員長でした。当時は会員の数も多く (2640 地区は 3,300 人もいました、今は 2,100 人位です) 予算的にも余裕があったのか、出発に先立ってインドとの奉仕活動資金にと 300 万円の予算を付けてくれました。早速、現地のガバナーとプロジェクトについて相談したところ、各クラブに要望が沢山あるので聞いてやって欲しいと云うことでした。訪問先のクラブで何が必要か提案書を出してくれるよう依頼したところ、30 件ばかりの申請がありました。中身は学校に机と椅子がないとかトイレがないとか小さなものばかり、それをまた財団に同額補助金をつけてもらって倍額にしようと試みたものですから事務作業が大変で、帰国後豊沢さんと一緒に随分苦労したことを覚えています。そんなこともあって本日の卓話を快く引き受けて頂けました。今日は最近注目されている E クラブについてお話をお願ひしています。

豊沢さんよろしくお願ひ致します。

四つのテスト 言行はこれにてらしてから

- ①真実かどうか ③好意と友情を深められるか
- ②みんなに公平か ④みんなのためになるかどうか

<http://www.kainaneast-rc.jp> E-mail : info@kainaneast-rc.jp

6. 幹事報告

幹事 中西 秀文 君

○例会臨時変更のお知らせ

海南 R C 5 月 22 日(水)→5 月 22 日(水)

12:20~ 海南市民会館(例会)

13:00~ 「鈴木フォーラム」

海南省保健福祉センター

○休会のお知らせ

海南 R C 5 月 29 日(水)

7. ゲスト卓話

サンライズ ジャパン RC (E クラブ)

豊澤 洋太朗 様

ロータリー E クラブとは、電子的な手段で会合を開くロータリークラブです。2010 年規定審議会は、ロータリー E クラブを国際ロータリーの一部とすることを認めました。2013 年規定審議会は 1 地区 2 クラブの E クラブの制限を撤廃しました。



2013 年 5 月 20 日現在、R I には、110 の E クラブが存在しており、日本には 5 クラブの E クラブが活動しています。

次にロータリークラブとロータリー E クラブの違いについて説明します。ロータリー E クラブは、すべてのロータリークラブと同じ方針に従います。重要な違いは、E クラブが例会をクラブのウェブサイト上で行うということです。定められた曜日と時間に例会場に行く代わりに、E クラブの会員は、一週間のうち、どの曜日や時間にも例会に出席できます。

すべてのロータリークラブと同様、ロータリー E クラブは毎週例会を開き、地元や海外の地域社会で奉仕プロジェクトを実施し、ロータリー財団を支援し、会員同士の親睦を楽しめます。また、奉仕に关心を寄せる会員、親睦の機会、充実した指導者構造など、効果的なクラブとしての重要要素も、従来のクラブと同じです。

2004 年～2010 年までの試験期間中、E クラブは、355 の社会奉仕プロジェクト、106 の国際奉仕プロジェクト、55 の職業奉仕プロジェクト、70 の青少年奉仕プロジェクトを実施しました。さらに E クラブは、ロータリー財団に 150,000 万ドル以上を寄付し、これ



事務所 〒642-0002 海南省日方 1294(海南商工会議所内)

電話(073)483-0801 FAX(073)483-2266

会長：花田 宗弘 幹事：中西 秀文 S A A : 那須 正志

にはロータリーの2億ドルのチャレンジへの寄付、約21,500ドルも含まれています。

Eクラブの例会は、独自のウェブサイト上で開かれます。正式な例会時間に、クラブのウェブマスター(ウェブ担当者)またはクラブ幹事が例会ディスカッションの資料を掲載するものとされていますが、会員は、その週のうち、自分に都合のよい時間にサイトを訪ることができます。Eクラブの会員は、特定の主題やそのほかクラブに関する事柄について、チャットルーム機能やそのほかの方法で話し合うことができます。Eクラブ会員のプライバシーを尊重するため、例会の一部内容や会員のデータは、一般の閲覧者には見られないよう保護されています。

すべてのロータリーEクラブは毎週の例会をはじめ、クラブの業務や運営をオンラインで行いますが、中には、奉仕プロジェクトや半期・四半期に1度の夕食会、R I国際大会など、年度中、さまざまな機会に直接顔を合わせているEクラブもあります。こうした機会は、Eクラブ会員同士の親睦を深める手段となります。あくまで任意とされています。

Eクラブの参加者は、事業、専門職業、地域社会のリーダーで、(体の不自由、遠距離、多忙なスケジュールなどの理由により)毎週の例会に物理的に行くことができないという人にとって、Eクラブは、例会出席を満たし、奉仕プロジェクトを実施し、ロータリーの親睦に参加できる選択肢となります。通常のロータリークラブの例会に欠席したロータリアンも、時折、オンラインでEクラブの例会に出席してメールアップをすることができるため、あらゆる会員にとっても貴重な存在となります。Eクラブの会員となるには、ウェブサイト上の情報をたやすく探せる能力など、基本的なインターネット利用の能力が必要とされます。また、会員がほかの会員の個人情報を漏らしてしまうことのないよう、オンラインでのプライバシー保護の原則といった実用的知識も備えていなければなりません。さらに、クラブの創立会員のうち、少なくとも1人は、クラブのウェブサイトのデザインと管理に熟達していることが極めて重要です。この会員は、以下の必要条件すべてを満たすウェブサイトを構築できるだけの経験を備えている必要があります。

Eクラブの方針についてお話をします。ロータリーEクラブは、R I理事会によって、全世界のものであるとみなされています。各Eクラブは一つの地区に割り当てられますが、会員は、ロータリーが存在する国や地域ならどこに住んでいても構いません。Eクラブに関する方針は、ロータリー章典(英語)および2010年規定審議会の決定報告書をご参照ください。技術的な必要条件例会の場所がウェブサイトであるため、Eクラブは以下を有していかなければなりません。

- 専用のウェブサイト
- 例会を開くためのオンライン会議のソフトウェア
- ウェブサイトの会員専用セクション(会員個人情報を保護するためにパスワードなどで保護されたページ)
- オンラインでの支払いシステム(会費や寄付などの

支払い)

UR Lの管理やウェブサイトのホスティングにかかる全費用は、Eクラブが負担します。既存のEクラブに入会するにはほかのすべてのロータリークラブ同様、入会は会員からの推薦に基づいています。

Eクラブを設立は、ロータリーEクラブとして、R Iに加盟を申請し、基本的に、通常のロータリークラブの申請と同じです。まず、地区ガバナーに連絡を取ってください。新クラブの結成や設立の責任は地区ガバナーにあり、地区ガバナーはこれを地区拡大委員会と協力して行います。ガバナーはまた、新クラブ結成調査を実施し、設立を助ける特別代表とスポンサークラブを任命する必要があります。詳細は、R Iの出版物「新クラブを結成する地区ガバナーおよび特別代表のための手引き」をご参照ください。ロータリークラブの成功は、個人によるものではなく、地区ガバナー、特別代表、スポンサークラブ、創立会員など、地域社会でロータリーのビジョンを共有する人々によるチームワークの結晶であることを忘れないでください。

8. 閉会点鐘

次回例会

第1747回例会 25年5月27日(月)

12:30~ 海南商工会議所4F

会員卓話

フィリピン訪問報告 花田 宗弘君



ニコニコ・BOX

花田 宗弘君
中西 秀文君

豊沢様、よくお出でくださいました。
豊沢様、本日、よろしくお願ひします。また、小椋さん、昨日は有難うございました。

桑添 剛君
重光 孝義君

地区協議会、欠席しました。
先日の新人研修で平尾先生ほか、先輩の皆さんにお世話になりました。
有難うございます。

平尾 寧章君
宮田 敬之佑君
楠部 賢計君
谷脇 良樹君
花田 宗弘君
小椋 孝一君

4月の会食事のお釣りです。

120万人のロータリアンが世界の各地域で、
より良い明日をつくために活動しています。

